



松ヶ崎だより

～学校評価特集号～

家庭数配布

京都市左京区松ヶ崎堀町 4 0

TEL . 075(781)3380 FAX . 075(781)3252

<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=108201>

平成 2 9 年 3 月 1 7 日

京都市立松ヶ崎小学校

校 長 池 田 利 勝

子どもを共に育む
京 都 市 民 憲 章



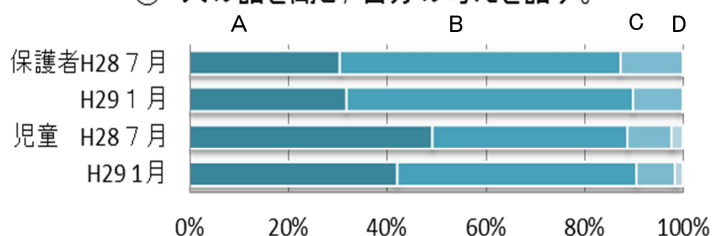
京都はくみ憲章
社会のあらゆる場で実践し、
行動の輪を広げましょう！

1 月に後期の学校評価を実施しましたところ、2 7 9 通（約 8 5 %）のご回答を頂きました。ご協力ありがとうございました。私たちは、保護者の皆様から頂きました学校評価と児童のアンケートを通して、自分たちの日頃の実践を見直すきっかけにするとともに、保護者・地域の皆様と一緒によりよい教育のあり方を探っていきたいと考えています。今回は 1 月の結果をお伝えするとともに、7 月の結果との比較から見えてくる課題を明らかにし、今後の実践に生かしていきたいと思ひます。

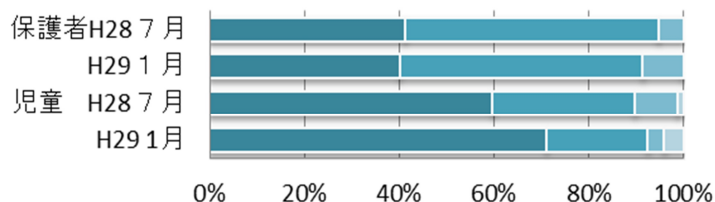
学校での様子

（A...よくできている、B...大体できている、C...あまりできていない、D...できていない）

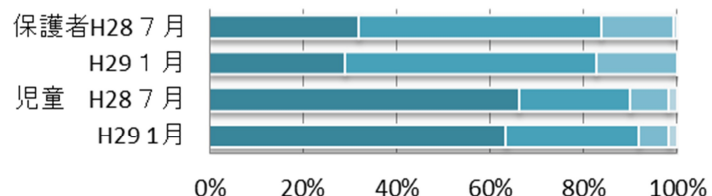
① 人の話を聞き、自分の考えを話す。



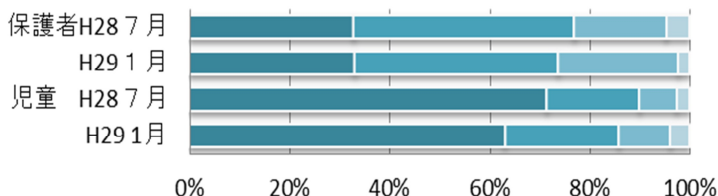
② めあてをもって努力する。



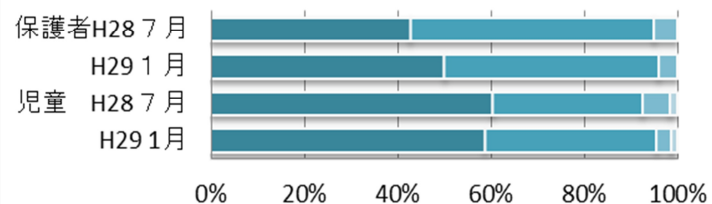
③ 分かるまで学習に取り組む。



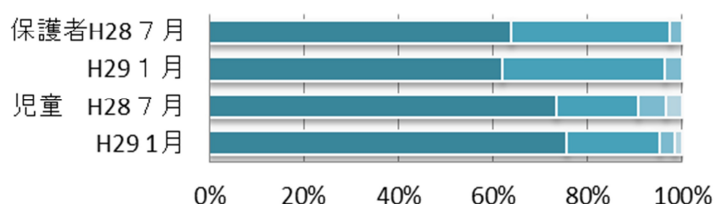
④ 読書習慣（朝読書など）。



⑤ 自分や人を大切にする気持ち。



⑥ 学校が楽しい。



「先生や友達の話をよく聞き、自分の考えをしっかりと話している。」は、7 月に比べ、A の割合が低くなっています。B を合わせると 7 月より高くなっていますが、C D の割合も児童・保護者とも 1 0 % 程度となっています。これは昨年度からの傾向なので、できていないと思っている児童に対する手立てをさらに考える必要があります。

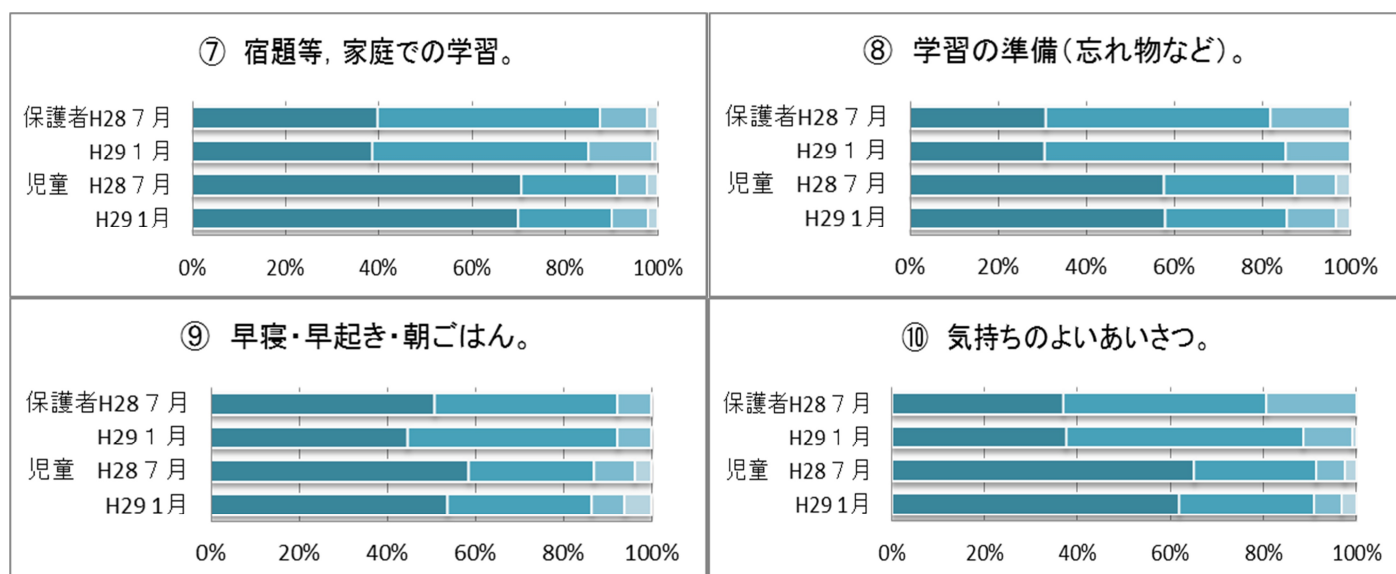
について、A B とする児童の割合が 7 月より増加しています。これまで進めてきた、毎時間「めあて」や「振り返り」を大事にして見通しを持って授業が児童に定着してきたようです。については減少しています。これは昨年度から続く傾向で、高学年に顕著に表れています。依然として高い割合ではありますが、支援員のサポート体制の強化に継続的に取り組むことなどによって全ての児童が関心をもって授業に取り組めるよう、今後もさらに取り組んでいきたいと思ひます。

本校では今年度も毎週水曜日に朝読書に取り組んでいます。また、学校運営協議会読書企画推進委員会の方々に、読み聞かせの会の開催や図書室の環境整備などをしていただいたり、学校司書が読書環境づくりに取り組んだりしています。しかし、朝読書の取組を徹底する、並行読書をより取り入れる、保護者に読書の大切さをよりアピールするなど、さらなる対策を取る必要があります。

児童の回答を見ると、7月と比べてAの割合が若干減少し、Bの割合が増加、CはA・Bとも増加しています。A・B合わせて90%以上と学校が楽しいと感じている児童が多く、C・Dの割合も減っています。これまでの取組が子どもたちに良い影響を与えていると考えられますが、学級・学校集団として全児童ひとりひとりが楽しい、充実していると感じられるように、日々の指導についてより充実させる必要があります。また、C・Dとしている子どもたちについても、この事実をしっかりと受け止め、他のアンケートや日々の指導の中で、どこに原因があるのか分析し、一人一人にしっかりと寄り添い、原因を考えながら、教育活動を進めていきたいと思ひます。

家庭・地域での様子

(A...よくできている, B...大体できている, C...あまりできていない, D...できていない)



の宿題については、7月と比較して若干減少傾向にありますが、多くの児童がすべきものとして捉えています。しかし、今回も児童・保護者とではAとBの比率が異なります。7月同様、「児童自ら進んで取り組んでいるか。」という点に対しての評価がこの違いに表れているのではないかと考えます。特に中学以降必要となる“自学自習の習慣”をつけていくためにも、なぜ自ら学ぶことが大事なのか考え、主体的に学習に取り組めるよう課題を工夫したりするとともに、ご家庭と協力しながら学習環境づくりを進めていきたいと思ひますが、この割合に変化があまり見られないので、より連携を強くする必要があります。

の学習の準備については、7月同様、児童・保護者間でAの割合に違いがありますが、ご家庭でもお声かけいただけるおかげで、子どもたちは忘れ物がないように日々心がけているようです。ご協力ありがとうございます。ただ、児童の回答ではA・Bの割合が7月より若干減っています。忘れ物をしたときには、なぜ忘れたのか、次に忘れないためにはどうすればいいのかを考えられるように全体・個別で指導し、また、忘れ物をすると自分が困るということはもちろん、人にも迷惑をかけることになるということを理解させ、そのための行動がとれるよう、今後も働きかけていこうと思ひます。

「早寝・早起き・朝ごはん」については、7月と比べてAの割合が保護者、児童とも減少しています。高学年で「遅寝・遅起き」の傾向が強いのは、毎年の課題で、高学年のAの割合は47%となっています。学校では、長期休業後に生活点検を行い、子どもたちの実態を把握するとともに、継続的に「早寝・早起き・

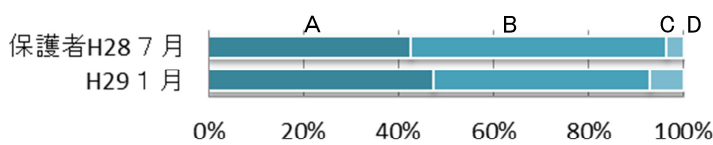
朝ごはん」の大切さを伝え、よりよい生活習慣が身につけられるよう、働きかけていきますが、減少傾向に歯止めをかけるため、その際には保健だよりや学級だよりで今まで以上に呼びかけをしていきたいと思ひます。ご協力、よろしくお祈ひします。

4年目となる「3つの“あ”」(あいさつ・あんぜん・ありがとう)の取組は、児童・保護者とも浸透し、一定の成果を上げています。しかしながら児童のA B合わせての割合はほぼ変わらないものの、Aの割合は減少しています。また、の結果からは7月同様「子どもたちはあいさつをしているつもりでも、受け手となる側(この場合大人)は十分ではないと感じることが多い。」という課題や、高学年になると挨拶しにくくなる傾向も見え、それは続いています。「言う」と「伝える」の違いの理解とも関係していると思われるので、全教科や日常の指導を通じて続き児童に伝えていきたいと思ひます。

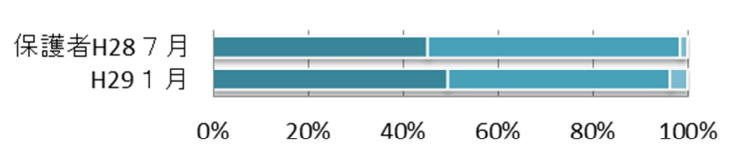
学校の取組

(A...よくできている, B...大体できている, C...あまりできていない, D...できていない)

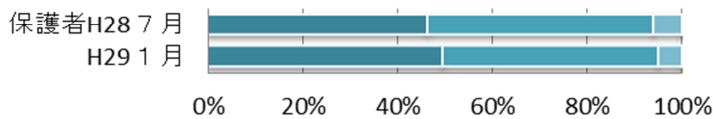
⑪ 子どもの力を引き出す授業。



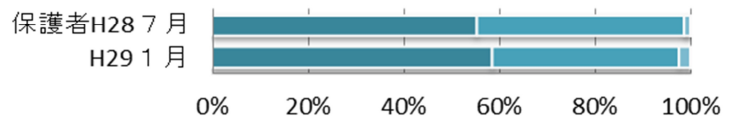
⑫ 認め合い、励まし合えるような取組。



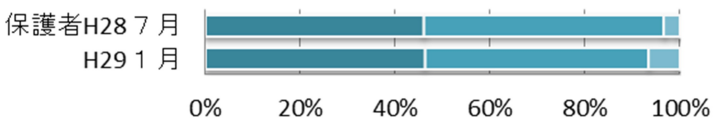
⑬ 方針や取組についての発信。



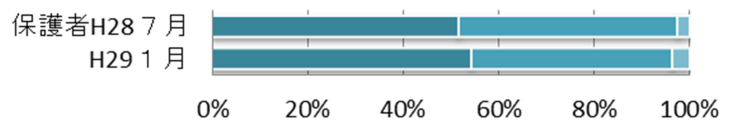
⑭ 整理整頓された学習環境。



⑮ 参観・懇談会への参加の働きかけ。



⑯ 家庭・地域との連携。



については、7月よりもAの評価は増えたものの、Bの評価が減り、C評価が増加しています。本校では、今年度「主体的に学び、自分のおもいや考えを豊かに伝え合う子の育成～協働的に学び合い高め合う子～」という主題を設定し、国語科を中心に研究を進めています

具体的には、学年の発達段階に応じた伝え合い活動を工夫して授業の中に積極的に取り入れたり、学習の見通しをもつ工夫や自分の学習を振り返る活動を充実させたりしてきました。また、授業力を上げるために経験年数の少ない者を対象としたフレッシュ研修をより充実させたり、学年や学校全体での情報交換を密にして組織で子どもたちを育てよう取り組んだりしてきました。これらの取組をさらに充実させるにはどうすればいいか、十分に振り返り反省し、次年度はさらに子どもたちの力を十分に引き出せるよう、授業改善に努めていきたいと思ひます。

については、7月よりA評価は多くいただきました。学校では、運動会やたてわり活動などでクラスや他学年の友達と感想を交流し合うなど、様々な場面で互いを認め合える場を設定していて、実際の活動の中で高学年が、中・低学年にやさしく教えたり伝えたりしている場面も多くみられました。また、最高学年である6年生がより多くの児童と触れ合える南校舎2階に教室を配置することで、リーダーシップを発揮できるよう工夫し、その結果1年生との触れ合いが増加しています。ただ、Bの割合が減少し、Cの割合が増加しています。この結果を受けて、たてわり活動の取組内容の検討や工夫をし、それを保護者の方々に知っていただくことで、さらに充実させていく必要があると考えます。

については、昨年度、7月同様、概ね良い評価をいただいています。また、多くの方が「学校から配られるプリント(学校・学年・学級だより、HP等)は必ず見ている。」とされ、学校から発信される情報に大変高い関心を示していただき、また高い評価もいただいています。これまで同様、個人情報保護の観点から、

写真・作品などの公開には十分な配慮が必要で、制約も多いのですが、今後も安全に配慮しつつ、学校での活動や取組内容を知っていただける発信していきたいと思います。

今回も概ね高い評価をいただいています。ありがとうございます。これまで同様、まずは子どもたちが安心、安全に活動でき、かつ、もっている力を発揮できるように、毎月1回安全点検を行うなど、学習環境を整えていきます。

今後も、さらによりよい環境を目指していきたいと思います。よろしくお願いします。

いつも多くの方にご参観いただき、ありがとうございます。しかし、A Bと回答された方の割合は、7月から減少しています。また、人権参観懇談会の参加者が少ない傾向にあります。保護者の方と学校とが思いを伝え、ともに子どもたちの成長を見守っていくためにも、懇談会をより有意義なものとなるよう、どういった内容の懇談会になるのか、人権参観ではどのようなことを子どもたちに伝えたいのか詳しく発信するなど、これからも工夫していきたいと思います。

については、7月同様A B合わせた割合で高い評価をいただきました。本校が研究してきた環境教育においては、7月以降も、学校運営協議会理事の皆様や地域の皆様にゲストティーチャーやその他さまざまな形でご協力いただいています。

「学び」「子ども安全」「読書」「広報」「放課後まなび教室」の各企画推進委員会の皆様にも、これまで同様、子どもたちのために、日々活動していただいています。PTAを始め、各団体の皆様にも様々な行事を主催していただいたり、行事の準備・後片付けを積極的に手伝っていただいたりしています。本年度は大文字駅伝大会本選でも様々な方々にお世話になりました。本当にありがとうございました。今後も「地域の子どもは、地域で育てる。」を保護者・地域・学校が協力して実践していきたいと思います。どうぞ、よろしくお願いします。

ご家庭で大切にされていること

今回も「ご家庭で大切にされていること」のアンケートをしています。 の回答が多かった順に並べ替えています。

《資料》「ご家庭で大切にされていること」
(%)
※○の回答が多かった順(平均)に並べ替えています。
※上が低学年、下が高学年の値です。

設問		1月	7月	設問		1月	7月	設問		1月	7月
1	① 子どもの話をしっかり聞いている。	78	79	5	⑨ 基本的な生活リズムが身に着くように条件を整え、家族で取り組んでいる。	78	76	10	⑦ 家庭学習ができるように働きかけ、環境を整えている。	66	64
		64	70			54	70			50	55
2	⑩ 家族は、自分から気持ちのよい挨拶をするようにしている。	75	73	6	② 子どもが物事に最後まで取り組めるように励ましの声かけをしている。	65	71	11	⑭ 参観・懇談など、学校によく足を運んでいる。	63	70
		68	76			58	65			51	69
3	⑥ 学習のことや学校での出来事について、子どもと一緒に話をしている。	79	84	7	⑫ 家庭では、子どものよさを認めて、ほめている。	69	71	12	⑤ 子どもにも家族の役割分担をさせている。	55	52
		61	72			52	65			52	60
4	⑬ 学校から配られるプリント(お便り、ホームページ等)は必ず見ている。	74	76	8	⑪ 日ごろの学習の様子について聞いている。	68	70	13	⑯ PTA活動や地域の行事にできるだけ参加するようにしている。	52	48
		64	78			51	60			36	48
				9	⑧ 忘れ物がないように、子ども自身が点検する習慣をつけている。	67	65	14	④ 読書の時間を設けている。	46	43
						52	63			28	31

《学校関係者評価》

3月13日に開催されました学校運営協議会理事会で、「第2回学校評価結果」を報告し、理事の皆様より貴重なご意見をいただきました。3月 日発行の「コミュニティ・ニュース NO.5」に掲載していますのでご覧ください。